

泡のヘアカラーEX
メンズスピーディ

〈使用説明書〉
〔ショートヘア 約2回分〕

＊ヘアカラーのニオイがありません。
お子さまが誤って口に入れないように
注意してください。

- ご使用の際は必ず最後までよく
読んで正しくお使いください。
- ヘアカラーはまれに重いアレル
ギー反応をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレ
ルギー試験（パッチテスト）を
行ってください。

DARIYA

今までにヘアカラーで
かぶれたことのある方は、
絶対に使用しないでください。

ヘアカラーによる
アレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪
の生え際・顔・首筋等に、かゆみ・はれ・赤
み・ブツブツ等の症状がでることをいい、
かゆみしか感じないこともあります。
かぶれと気づかずに、又はかぶれの
症状が軽いために使用を繰り返したり、
症状が治まった後に再使用したりする
と、次第に症状が重くなり、まれに「アナ
フィラキシー」という重篤なアレルギー
反応（全身じんま疹、呼吸困難等）等が
突然おこることがあり危険です。この
ようなかぶれの症状を経験された方は、
絶対に使用しないでください。

- 毛髪が著しく傷んでいる方は毛髪がさら
に傷み、毛切れ等をおこすおそれがあり
ますので使用しないでください。

液だれに注意してください!!

- ① 泡をしっかりもみこむように
塗布してください。
- ② 塗布しすぎると、
液だれすることがあります。
※もし、たれた場合はすぐに
ふき取ってください。

注意!! 泡のまま放置
しないでください

使用上の
注意

2 使用前のご注意

- ①**染毛の2日前(48時間前)**には右記の手順に従って**毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)**を行ってください。
パッチテストは、染毛剤にかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト薬剤塗布
後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶ
れるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ②頭髪以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬剤が目に入るおそれがあります。
- ④顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
- ⑤染毛の前後1週間はパーマントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

3 使用時のご注意

- ①薬剤は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ②換気のよい所で使用してください。
- ③必ず添付の手袋を着用してください。
- ④染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やしずく等で薬剤が目に入るおそれがあり
ます。
- ⑤薬剤が顔、首筋等につかないようにしてください。薬剤がついたときは、直ちに水で洗い落としてください。
- ⑥薬剤や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が
損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水また
はぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた
場合には、直ちに薬剤をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4 取り扱い上のご注意

- ①混合した薬剤の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

5 保管上のご注意

- ①幼小児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ②高温や直射日光をさけて保管してください。

その他のご注意

- ①温度が40℃以上になる所に置かないでください。
- ②火の中に入れてください。
- ③使いきって捨ててください。
- ④本品の容器(2in1ボトル)を分解すると使うことができなくなるので注意してください。
- ⑤幼小児には使用しないでください。
- ⑥公衆浴場等での使用は、汚れ等で周囲の人の迷惑になりますのでご注意ください。
- ⑦薬剤が衣服、床、じゅうたん、壁、洗面台、鏡等に付着すると落ちませんので、充分注意してください。
- ⑧ご使用後1週間はシャンプーにより色落ちし、タオルに色がつくことがあります。
- ⑨次のような場合は、衣服、帽子、枕カバー等に色移りすることがありますので注意してください。
 - 髪がぬれているとき。(運動等で多量の汗をかいたとき、雨にぬれたとき、洗髪後等。)
 - 育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォーム等の頭髮用品を多量に使用したとき。
- ⑩仕上がりの色・白髪が目立ちにくさは、もとの髪色、白髪の量、髪質、室温、放置時間、使用量等により異なります。
- ⑪すでに暗めの色で染めてある髪は、その色より明るく染め変えることは困難です。
- ⑫ヘアカラーで黒く染めた髪は、色合いが変わりません。
- ⑬ヘアマニキュア・カラートリートメント等で染毛された髪にお使いになると、希望通りの色にならないことがあります。
- ⑭ウェーブパーマ・縮毛矯正を使用した髪にヘアカラーをするとパーマの効果が弱くなる場合があります。
- ⑮再度ヘアカラー(ヘアマニキュア・カラートリートメントを除く)をする場合は、髪への負担を考え、1週間以上の間隔を
おいてください。

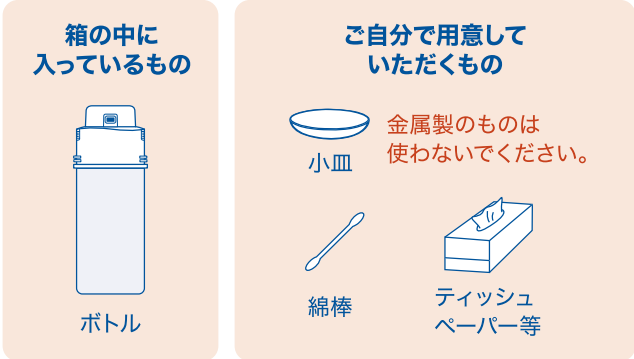
1 次の方は使用しないでください。

- ①今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ②染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の
悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復
期、生理時、妊娠中等)
- ⑤頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、
出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行いましょう。

毎回必ず、染毛の2日前(48時間前)に行ってください。

1 次のものを準備します。

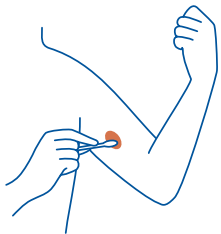


2 テスト薬剤を作ります。

- ①キャップをはずし、ボトルを上下にしっかりと
20回程強く振ります。
- ②レバーをしっかりと押しきって
ゴルフボール1個分くらいを
小皿に出します。
- ③綿棒で混ぜ合わせます。

3 テスト薬剤を塗ります。

- ①テスト薬剤ができましたら、綿棒で腕の内側に10円硬貨大に
うすく塗り、自然に乾燥させてください。
- ②そのまま触れずに48時間放置します。(時間を必ず守ってください。)
※テスト薬剤を塗り終えたら、ノズル部をはずすずに、ボトルとノズル部をきれいにふき、
キャップをして高温の場所を避けて保管してください。
※テスト薬剤を塗った所は絆創膏等で覆わないでください。
※テスト薬剤が乾燥するまで衣服につかないように注意してください。
※塗った部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパー等で軽くふき取ってください。
※パッチテスト中は、入浴やシャワーをひかえてください。やむなくシャワー等をする場合は、
テスト薬剤を塗った部分をぬらしたり、こすったりしないように注意してください。
※塗った部分は着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。



4 30分位と48時間後の2回テスト部位を観察します。

塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手等でこすら
ないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。途中、48時間以前であっても、同様の
皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、テスト薬剤を洗い落として染毛
しないでください。

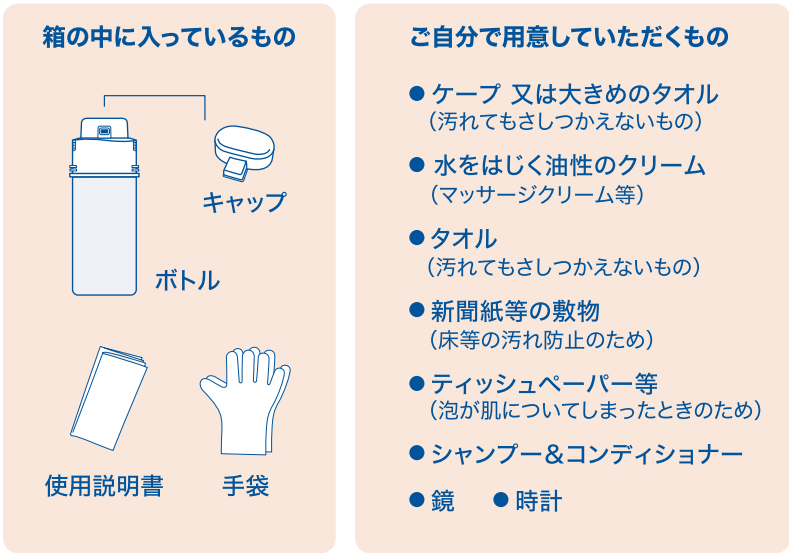
5 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

皮膚アレルギー試験の結果、万一異常があった場合には、皮膚科専門医の診療を受けて
ください。また、お肌の状態や商品については、弊社 お客さま相談室までご相談ください。

ご使用前の準備

- シャンプーは染める前日までにすませておいてください。髪の汚れがひどいとき、整髪料を多めに使用しているとき、一時着色料や
金属粉等が髪についているときは、染まりが悪くなりますので、染める前日にシャンプーしておいてください。
- やむなく染める当日にシャンプーする場合は、地肌をツメ等で傷つけないように丁寧に洗い、髪をよく乾かしてください。
(髪がぬれていると、泡が目に入ったり、染まりが悪くなります。)

1 必要なものをそろえます。



※金属製のクシや
ヘアピン等は使わ
ないでください。

- 汚れてもさしつかえない前あきの衣服で
行ってください。
- 床が汚れないように新聞紙等を敷きます。
※衣服や床等に泡がつくと色が落ちませんので、充分
注意してください。
- 皮膚に泡がついても落ちやすくするため
に、耳や髪の生え際に油性のクリームを
塗ります。
※油性のクリームが髪につくと染まりが悪くなります
ので注意してください。
- メガネ、イヤリング、ピアス、指輪、ネックレス
等の金属物や、コンタクトレンズは、はず
してください。
- 首にタオルを巻き、衣服に泡がつかない
ように、ケープ又は大きめのタオルでおお
います。
- 手袋をはめます。

ショートヘア約2回分 全量でタマゴ大15個程度出せます。

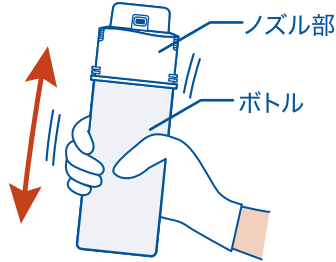
染める2日前(48時間前)に毎回必ず、皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。

注意！

- 泡が目には絶対に入らないように注意してください。
- 寒いと染まりにくいので、暖かい場所(20～25℃)で染めてください。
- 乾いた髪に使用し、染毛中の入浴はひかえてください。

1 手袋をはめた手のひらに泡を出します。

①キャップをはずし、ボトルにノズル部がしっかりはまっていることを確認して、上下にしっかり20回程強く振ります。



残った分を次回にご使用になる場合も、しっかり強く振ってください。

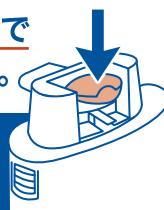
②箱の裏側のミシン目に穴をあけてボトルを立てます。レバーを止まる所までしっかりと押して、泡を出します。

- 泡を出すときに飛び散ることがあるので、注意してください。飛び散った泡は、すぐにティッシュペーパー等でふき取ってください。
- 使い始めに、黒っぽい色の泡が出てくる場合がありますが、染まりに影響はありません。
- 泡を手のひらに出したら、軽く混ぜ合わせ、手早く髪に塗ってなじませてください。
- 泡の色は、染め上がりの色とは異なります。



注意！ 泡を出すときの注意

レバーの中央を止まる所までしっかりと押しきってください。



押し方が弱い場合、1剤と2剤が均等に出ないため、染まりません。

ボトルを大きく傾けた状態で泡を出さないでください。

ガスだけが出てしまい、最後まで使用出来なくなります。

レバーから手を離れたあとも、泡が少し出てきますので、泡のたれ落ちに注意してください。

2 泡を乾いた髪全体に塗り、しっかりともみこみなじませます。

使用量が少ないと十分に染まりません。

塗布時間 5 分以内 + 放置時間 5 分程度

①髪をざっくり分けながら、根元に泡を塗り、なじませます。

白髪が目立つ部分から

生え際・もみあげ等の細かい部分

耳の後ろ

※泡が肌についたときや、たれてきたときは、水でしめらせたティッシュペーパー等ですぐにふき取ってください。



細かい部分は手のひらに泡を出し、指先で混ぜてから塗ります。



分け目や頭頂部からスタートして全体にざっくりと分けて塗ります。

指先で円を描くようにしっかりともみこみなじませます。



髪を持ち上げるようにして塗ります。

②髪全体に塗り、しっかりともみこみなじませます。

※泡はなじませると消えていきます。 ※手に出した泡を手の上で軽く混ぜてから塗ります。



髪全体に泡をしっかりともみこみなじませます。



最後に、白髪が気になる部分にもう一度しっかりと塗り足します。

泡が肌についていないか確認してください。

泡がついたときにはすぐふき取ってください。時間がたつと皮膚が着色することがあります。

③5分程度放置します。



放置時間 5 分

プラス 5～10分

太くて硬い髪の方、白髪の多い方は放置時間を 5～10 分程度長くしてください。

- 泡がたれそうになったら、すぐにふき取ってください。たれると目に入るおそれがあります。
- 長く放置しすぎると暗く染まりすぎる等、希望の色にならなかったり、髪を傷めることがあります。

新しく伸びた部分を染める場合

① 新しく伸びた部分だけになっぶり塗ります。

※前回使用してかぶれなかった方でも、必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)をしてください。

② 5 分程度放置します。

③ 髪全体の色調を合わせるために、すでに染めている部分となじませます。

※泡が消えるまでしっかりともみこみなじませます。

④ さらに 5 分程度放置します。

3 洗い流します。

①手袋をしたままぬるま湯で色が出なくなるまでよくすすぎます。

シャンプーはいつもより丁寧に2回行ってください。

②十分にシャンプーしたあと、コンディショナーで仕上げてよく乾かします。

汚れてもさしつかえないタオルでふいてください。



- すすぎ湯が絶対に目に入らないように特に注意してください。
- 半乾きの状態では枕カバー、衣服等に色がつくことがあります。

ボトルに中味が残った場合は次回に取っておけます。

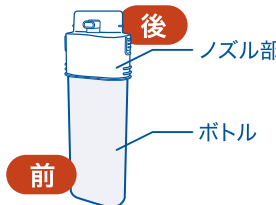


- ボトルから出した泡の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。
- 捨てるときには、火気のない戸外で噴射音が消えるまでレバーを押してガスを抜き、地域のルールに従って捨ててください。

次回からのご使用のために
ボトルと付属品の保管

- 中味が残った場合は、ノズル部をはずさずに、ボトルとノズル部をきれいにふき、キャップをして、高温の場所を避けて保管してください。また、使用後の手袋はよく洗い、高温の場所を避けて保管してください。
- 次回からご使用の際、使い始めに、黒っぽい色の泡が出てくること

- ノズル部がはずれてしまった場合は、前後の向きを間違えないように、右図のように再度しっかりと差し込んで保管してください。



皮膚が着色した場合

- メイク落とし(ジェル、クリーム等)を着色した部分につけて、軽くマッサージをしてなじませ、石けんや洗顔料で洗い流してください。やわらかいタオルに石けんや洗顔料をつけ、やさしくこすって洗い流すと効果的です。
- 多少色が残った場合でも、洗髪や入浴により、数日程度で自然に落ちていきます。

強くこすると肌を傷めることがありますので、充分注意してください。